

3年ぶりに対面で
開催しました！

令和4年度 障がい者就労支援セミナー

福岡市障がい者就労支援センター主催・発達教育センター後援

令和4年10月28日（金）に、早良市民センターで「令和4年度障がい者就労支援セミナー」を開催しました。市民の皆様をはじめ、企業担当者、支援機関、保護者、ご本人など、160名の方にご参加いただきました。



障がいのある人の就労支援 ～その課題と新しい支援のあり方～

早稲田大学 教育・総合科学学術院
教授 梅永 雄二 氏

【講師の紹介】

博士（教育学）、公認心理師、
自閉症スペクトラム支援士 Expert
特別支援教育士 SV

【主な著書】

『自閉症スペクトラムの子を育てる家族への理解』
『発達障害の人の就労アセスメントツール』
『発達障害・知的障害のための合理的配慮ハンド
ブック』 他多数



セミナーの様子

障がい者就労支援センターは、開所20年目を迎えます。節目でもある令和4年に自閉スペクトラム症を中心とする発達障がい児者のキャリア教育、社会参加、就労支援をベースに長年研究を続けている梅永雄二氏を講師にお迎えしました。

発達障がい者の離職理由やその背景、就労上の課題、自閉スペクトラム症の方の支援などに加え、ハワイ大学留学のご経験からアメリカの障がい者雇用についての最新情報などのお話がありました。日常生活を送るスキルが身に付いておらず、職場での不安や課題により退職を余儀なくされる方が多く、「職業能力だけでなく、生活で何に困っていて、どのような支援が必要なのかを整理する」、「ライフスキルの獲得が就労支援でも必要である」、「できないことは人の援助を受ける、相談する」というお話は、私たち支援者にとっても学びの多い内容でした。

アンケートより

- 特別支援学級に通う小1の親ですが、将来のことをこの段階で勉強できて良かった。
- 発達障がいの方と関わるが多くなり、どのように支援して関わりを持てば良いのか今回の研修で勉強になった。
- “生きる術・ライフスキル”を身につける助けをしていきます！進路について悩んでいます。が、「大卒」にこだわらなくていいかもと少し気が楽になった。

